



平成 22 年 11 月 4 日

各 位

提出会社名 ローランド ディー. ジー. 株式会社
 代表者名 取締役社長 富岡 昌弘
 (コード番号 6789 東証第一部)
 問合せ先 執行役員経理部長 鈴木 正康
 (TEL. 053 - 484 - 1207)
 当社の親会社名 ローランド 株式会社
 代表者名 取締役社長 田中 英一
 (コード番号 7944 東証・大証第一部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 5 月 7 日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	31,310	1,630	1,530	740	41円57銭
今回修正予想 (B)	31,900	2,470	2,250	1,240	69円66銭
増減額 (B-A)	590	840	720	500	—
増減率 (%)	1.9	51.5	47.1	67.6	—
(ご参考)前期実績(平成 22 年 3 月期)	28,403	708	659	△82	△4円61銭

2. 平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	24,120	1,550	1,740	1,030	57円87銭
今回修正予想 (B)	27,570	2,370	2,580	1,660	93円26銭
増減額 (B-A)	3,450	820	840	630	—
増減率 (%)	14.3	52.9	48.3	61.2	—
(ご参考)前期実績(平成 22 年 3 月期)	20,363	349	968	740	41円62銭

3. 修正の理由

通期業績（連結、個別）

第2四半期累計期間は、アジア等の新興国で堅調な景気拡大が続き世界経済は緩やかな回復が継続しました。しかし第3四半期以降は、一層の円高が進行していること及び欧米を中心とした世界経済の減速懸念から、景気の先行きは不透明感が強まるものと思われま

す。当社におきましては、第2四半期累計期間はプリンターをはじめとした製品の販売が好調に推移し、業績を牽引しました。第3四半期以降は、メタリックカラーインクを搭載した VS シリーズをプリンターの「新世代標準機」として積極的な販売促進に努めること等で現地通貨ベースの売上は引き続き堅調に推移するものと想定しております。しかしながら第2四半期累計期間と比べると大幅な円高に伴い、海外子会社での仕入コストの増加による原価率上昇が連結の利益面に影響する見込みです。

通期業績としましては、第2四半期累計期間の業績が寄与し、売上高は、平成22年5月7日に公表した業績予想に比べ連結、個別ともに増収となり、利益面でも営業利益、経常利益及び当期純利益が連結、個別とも増益となる見通しです。

平成23年3月期の通期業績予想における為替レートは見直しを行い、1米ドル=87円、1ユーロ=116円、1ポンド=135円、1デンマーク・クローネ=15.6円と想定しております。

（当社の通期為替レートは、連結子会社の決算期である1月から12月の12ヶ月間の期中平均レートです。）

（注）業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上